

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
 例 会 日 毎週月曜日 12:30~
 例会場所 シェラトン都ホテル大阪
 事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
 〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
 TEL. 06(6772)2320
 FAX. 06(6772)2327
 E-mail:hrcr@at.wakwak.com



会 長 岩 崎 史 郎
 会長エレクト 鈴 木 勝 俊
 副 会 長 細 川 勝 治
 幹 事 岡 田 忠 彦
 会報委員長 金 子 勝 信

Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度 国際ロータリー会長 田 中 作 次

第 1879 回例会 平成 25 年 2 月 4 日 (月曜日) 第 24 号

本日の例会

2月4日(月) 第1例会

- ◎ソング 「町に灯を」
- ◎卓 話 「会員増強テーブル・ミーティング」
- ◎本日の献立 軽食ワンプレート

次回の例会

2月18日(月) 第2例会

- ◎卓 話 「星について」
 担当：浅野光男会員
- ◎本日の献立 おまかせ御膳

前回の記録

1月28日(月)第3例会

- ◎ビジター 大阪中之島RC 下岡陽一郎様
 大阪東RC 西村 貞一様

会 長 挨拶 会 長 岩崎史郎

1月は「ロータリー 理解推進月間」です。これは会員にロータリーについての知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の方々にも広く知ってもらうためのプログラムを実施する月間として、1988年1月に始まりました。もっと、一般の人々にも、奉仕の精神に沿って行っているロータリーの各種活動を幅広く知って頂く事が理想であり、ひいてはこれらが会員の増強にも繋がるものと考えます。

第2回GSE受入実行委員会がこの2月8日に開催され

る旨の案内が来ております。百済国際委員長、並びに岡本ロータリー財団委員長には宜しくお願い致します。

次に、「東ヶ崎潔記念ダイアログハウス」への募金のお願いが来ております。これは、1953年東京都三鷹市に開校した国際基督教大学(ICU)が2013年の今年、60周年を迎えるにあたり、世界の若者が集う出会いの場を提供すべく建設した「ログハウス」です。この大学の初代理事長が東ヶ崎潔氏であったことから「東ヶ崎潔記念ダイアログハウス」と命名されました。この東ヶ崎潔と言う方について少し紹介したいと思います。東ヶ崎氏は1895年日本人の両親のもと、サンフランシスコ市にて生まれました。1933年以降は日本にて住んでおりますが、出生地である米国とは深い絆で結ばれており、ジョージ・キヨシ・トガサキと言う名前も、二つの文化の影響を表しているものと言えます。

東ヶ崎氏は、東京ロータリークラブの会員で、1955年度会長、1957年度ガバナーを務められました。そして、1968年には日本人として初めてのRI会長となりました。この時、「参加の敢行しよう」と言うテーマを掲げたのですが、これは英語にすれば「PARTICIPATE」の一語であり、歴代最も短いテーマとなりました。又、この年の7月号の「ロータリーの友」には、「世界市民、東ヶ崎潔」というタイトルで掲載されました。

簡単な紹介でしたが、この「東ヶ崎潔記念ダイアログハウス」の募金に関しましては、田中作次RI長からも要請がきており、目標の寄付金額は2億円との事です。依頼の

書面は皆さんにお配りしますので、一度目を通しておいて下さい。

幹事報告

幹事 岡田忠彦

- 1、各委員会委員長には第4回クラブ協議会での、上半期報告及び下半期計画書の提出を宜しくお願い致します。
- 2、松浦会員の退会により、岡本慎一会員にロータリー財団委員長を引き継いで頂くことになりました。又、大石会員の退会により、次年度幹事を、金子勝信会員にお願い致しました。先日の理事会で承認されましたので、宜しくお願い致します。
- 3、仙台空港にモニュメントを建立するプロジェクトへの、個人宛支援金のお願いが宮城県内RCより来ております。申込書をポストに入れてありますので会員各位には宜しくお願い致します。詳細は回覧を御覧下さい。
- 4、他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出席報告

小川委員

本日の会員数	34名
本日の出席者数	25名
本日の出席規定適用免除会員	10名
本日の出席率	80.65%
12月20日の修正出席率	71.88%

SAAニコニコ箱報告

清水副SAA

百済洋一会員 例会欠席のお詫び

委員会箱報告

社会奉仕委員会

委員長 小川 高弘

東輪会協賛、東大阪東ロータリークラブ主催の「あつまっ会」が3月24日(日)に開催されます。東日本大震災で被災され、大阪に避難されている方々を招待しての催しです。つきましては当日の抽選会の景品になるような物品がご家庭、会社にありましたら、ぜひともご提供いただきたいとの、要請がきておりますので、会員各位のご協力をお願い致します。例会にご持参いただくか、事務局にお送り下さい。東大阪東ロータリークラブが取りに来られます。2月末までお願いいたします。詳細は回覧いたしておりますので、ご確認をお願い致します。

卓話

「イニシャルスピーチ」

巽 完次

失礼いたします。この度、イニシャルスピーチの貴重な

時間を戴きありがとうございます。公務員の職歴で少し堅苦しい話になるかと思いますがご容赦をお願いします。

私の生まれた環境ですが、昭和22年4月2日に旧地名、南河内郡という、のどかな田舎(今の柏原市国分)で姉2人の次に長男として生まれました。家は「桃」や「河内国分ぶどう」を栽培する農家で、幼少期は桃を食べて育ったと言われるぐらいの素朴な少年だったみたいです。食べすぎたせいか、今は桃を見てもあまり食べたくありません。高校2年の夏、父が病気で亡くなって、ぶどうの採り入れや出荷に苦慮している時、高校の野球部の後輩たちが「先輩手伝わせてください」と言って作業を手伝ってくれました。2~3週間ほど収穫の手間がかかるのを1週間余りで青果市場に出荷することができました。野球部の仲間とはいえ「人と人の繋がり」のありがたさと「友情」を胸にずっと感じました出来事でした。

その後、家族で相談の結果、高卒で就職することになり、周りから「巽完次」の名前は、巽家を完全に次ぐという意味でつけたのだから「転勤のあるところはだめだ」と言われ、地元の市より隣の市の方がよいと思い、八尾市役所の採用試験を受けることにしました。結果、合格し昭和42年1月1日付けで八尾市に奉職することになりました。

八尾市は市制になってから今の田中市長で6代目です。私は2代目の市長からの5人の市長に任せさせていただきました。その中で、当ロータリークラブでも卓話をされた山脇悦司先生を最も尊敬しております。昭和50年から5期20年の八尾市長を勇退されましたが、かつての職員研修の講話で「多元社会にあって多種多様な市民の要求に応えるのに必要なことは、第一にこれに敏感に対応できる感受性を身につけること、第二に全体的な見地より眺められるバランス感覚を養うこと、第三にその中で優先順位をつけることのできるリーダーシップを持ち合わせることだ」と私ども職員に話されました。仕事には非常に厳しい市長でしたが反面父親のような求心力をお持ちの方で、私は全てそのまま受け入れることが出来ました。今でも、バランス感覚を持つことを私の信条としています。

現在、八尾市役所を退職後、地域で町会長をしながら、趣味である好きなゴルフに打ち込んでいる毎日ですが、昨年大学の先輩である細川会員に推薦を戴き皆様方にご承認を戴きました。誠にありがとうございます。今後とも「人と人の出会いと繋がり」を大切にしながらロータリアンとしての自己研鑽を重ねてまいりますので、どうかよろしくごお願い致します。本日は本当にありがとうございました。